



PTC ソフトウェア製品

Codebeamer、Pure Variants、PTC Systems 及び Software Engineering 製品向けライセンス基盤文書

本書の対象範囲

本書は、PTC の Codebeamer、Pure Variants 及び PTC Systems & Software Engineering 製品に関するライセンス基盤及びライセンス制限を定めている。大半の場合、本書はお客様が PTC から許諾を得たソフトウェアの使用に適用される法定文書の一部を構成する（併せて「ライセンス契約」という）。本書と、お客様によるライセンス購入の根拠となった PTC の見積書／製品スケジュール（以下「見積書／製品スケジュール」という。）との間に不一致がある場合は、見積書／製品スケジュールが優先するものとする。例えば、本書ではある製品がある特定の方法で使用許諾されるとされている場合であっても、見積書／製品スケジュールに記載された製品名に異なる使用許諾基準が指定されている場合は、見積書／製品スケジュールが優先するものとする。PTC は隨時本書を更新することができるが、お客様による各購入には、購入時点での有効な本書の最新バージョンが適用されるものとする。

共通ライセンス基盤の記述

「**同時ユーザー**」(CU)：各同時ユーザー製品ライセンスは、所定の時点において、1個人が使用できる。

同時ユーザー製品は、以下の場合を除き、通常の場合「フローティング」である。

- ライセンスロック：パートナンバーの末尾に「L」を含む場合には、それらの製品は、他の PTC 製品の拡張として、その製品と共にのみ使用される。ライセンスロック製品は、該当する他の製品の使用許諾基準を引き継ぐものである。
- 複数インスタンス：1 個人がある特定の時間において同時ユーザー製品を複数のインスタンス又は接続において使用している場合、接続タイプ（グラフィカルユーザーインターフェース (GUI)、アプリケーションプログラミングインターフェース (API) など）にかかわらず、大抵は、そのインスタンスの数だけのライセンスの使用となる。例えば、一人のユーザーが 2 つのインスタンスで Creo Elements/Direct を起動している場合、2 つのライセンスを使用することになり、1 つにはならない。

「**指定サーバー**」(DS)：各指定サーバー製品は、お客様が当該製品の最初のインストールに関連して指定し、該当するインストール済の製品アプリケーションの特有なインスタンスが 1 つあるコンピューターサーバー上でのみ使用できる。コンピューターサーバーにいかなる方法であれ（物理的、論理的又はそれ以外の）パーティションが設定されている場合、前文における「コンピューターサーバー」への言及は当該サーバーの各パーティションを意味するものとし、当該指定サーバー製品は当該パーティションの 1 つにおいてのみ使用することができる。

「**登録ユーザー**」(RU)：登録ユーザー製品は、ライセンスを使用する頻度に関係なく、一個人のみが使用できる。当該個人がライセンス製品に直接アクセスしているか中間アプリケーションを経由してアクセスしているかに拘わらず、すべての各個人に対してライセンスが必要になる。共有パスワード又はログインアカウントは、以下の特定の製品のライセンス使用許諾基準に異なる指定がされていない限り、許可されない。お客様は、新規登録ユーザーをその都度、追加及び／又は交代させることができるが、登録ユーザーの合計数がいかなる時点においてもその特定製品における有効ライセンス数を超



えてはならない。さらに、仮に、以前登録していたユーザーが登録ユーザーの状況に戻った場合、以下の特定の製品のライセンス使用許諾基準に異なる指定がされていない限り、PTCのその時点で有効なレートに従い、PTCに新たにライセンス料を支払わなければならない。

「サイトライセンス」(S)：「サイトライセンス」を基準として使用許諾される製品は、当該製品が使用されるお客様の所在地(所在場所)ごとに1つのライセンスが必要となる。

「デモ及びテスト」：「デモ及びテスト」又は「非生産」を原則として(又は同様の指定に基づき)使用許諾される製品であり、当該許諾ソフトウェアを生産環境において使用することはできない。

「パッケージ」(P)：PTC製品パッケージを構成するそれぞれのコンポーネント(構成品)の使用許諾基準は、当該コンポーネントが別々に使用許諾された場合と同じものとする。但し、それぞれのパッケージのコンポーネントがパッケージのベースシート(主要製品)と共に使用される場合を除くものとする。例えば、Creo Enterprise XE PackageにバンドルされたWindchill PDMLinkとWindchill ProjectLinkの登録ユーザーライセンスは、登録ユーザー基準で使用許諾され、1人のCreoユーザーとの組み合わせで割り当てられなければならない。

「バンドル」(B)：PTCの各バンドル製品は、いくつかの異なるPTCの許諾製品が含まれ、バンドルに含まれる当該各許諾製品の使用許諾基準が他の許諾製品と異なる場合がある。

複数の製品に共通するライセンス制限

サブスクリプション：「サブスクリプション」とは、製品名、見積書／製品スケジュール、注文契約書その他の注文書類、及び／又は請求書において規定された期間にわたり有効となるライセンスが含まれたオンプレミスのライセンスタイプであり、かかるライセンスには、当該ライセンス期間中に追加料金の発生しないサポート・サービスが含まれる。

永久ライセンス：PTCでは、ほとんどの製品に永久ライセンスモデルが存在していない。ただし、PTCが現在も永久ライセンスを販売しており、当該製品にPTCがホスティングにより提供するコンポーネント(Creo AR Design Shareなど)が含まれている場合、PTCはいつでも当該ホスティング／SaaSコンポーネントの提供を中止することができる。

仮想化技術(Virtualization Technology)について：PTCが上記ライセンス方式を行使するため又は当該ライセンス方式の意図する内容を回避するために採用するライセンス制御機能を、仮想化技術によって回避することが可能な場合があっても、当該回避行為は、お客様のライセンス契約違反となる。

アップグレード：許諾製品の旧バージョンからのアップグレード版の許諾は、PTCにより確認されたアップグレードとしての適格な旧バージョンを、最初に許諾されていなければならない。また、お客様は、関連するアップグレード版の購入時に当該許諾製品のサポート・サービスの契約が有効な状態でなければならない。アップグレード版をインストールした後は、アップグレード版として許諾された当該ソフトウェアに交換又は補完され、お客様はアップグレードを適格と認められる基となった旧バージョンを使用することはできない。



相互運用ツール／ツールキット：PTC の相互運用ツール（例えば、Pro/TOOLKIT、J-Link、Pro/Web.Link、アプリケーションプログラミング インターフェース）は、お客様（お客様自身又は第三者の支援により）が、許諾製品をお客様の他のコンピューターシステム及びプログラムとの間で相互運用できるようにする目的にのみ提供される。お客様（又は第三者）は、その一部、全部にかかわらず当該相互運用ツールを第三者へ配布してはならない。さらに、当該相互運用ツールを使い、第三者へ配布するための新たな統合プログラムを開発してはならない。相互運用ツールを使用した PTC 製品への接続は、上記のライセンス基盤で定義された制限に準拠する必要がある。

バッチ／共用ログイン／人工知能の使用：ユーザー数に基づいて使用許諾される契約タイプ（登録ユーザーや同時ユーザーなど。ただしキオスクユーザーは対象外）の場合、ライセンスは、当該許諾製品若しくはそこに含まれている機能又はデータへのアクセス（直接的であるか、又はウェブポータルを通じて、又は許諾製品若しくはそのデータを「バッチ」し、その他それらへの間接的アクセスを実現する他の機構を通じてであるかを問わない）をする個人ごとに必要となる。共通又は共用のログインは、認められない。

上記を制限することなく、お客様が Codebeamer API Access Enablement を購入していない限り、お客様は、社内使用であるか外部配布であるかを問わず、サービスのアプリケーションプログラムインターフェースを（直接的に、またはお客様もしくは第三者者が作成したアプリケーションを介して）使用して、人工知能（AI）モデルのトレーニング、微調整、作成をしてサービスからデータを抽出したり、RAG（Retrieval Augment Generation）などのデータソースを構築したりすることは明示的に禁止される。

インストール場所に関する制限：（製品名に明記されているように）「グローバル」ライセンスを除き、PTC のすべての製品は、購入した国（ライセンス契約において「指定国」と称する）においてのみインストールが許可されるように制限されている。お客様がインストール国の変更を望む場合、お客様は PTC に通知する義務を負うとともに、提案された新しいインストール国におけるライセンスの定価の方が高い場合は差額に基づいてアップリフトフィーが要求される。



Codebeamer 製品

許諾製品名	使用許諾基準
Codebeamer - collaboration	登録ユーザー又は同時ユーザー (1,2,5)
Codebeamer (旧 Codebeamer LM)	登録ユーザー又は同時ユーザー (1,2,4)
Codebeamer - advanced	登録ユーザー又は同時ユーザー (1,2,4)
Codebeamer - premium	登録ユーザー又は同時ユーザー (1,2,3,4)
Windchill R&V with Codebeamer - premium	登録ユーザー又は同時ユーザー (1,2,3,4)
Windchill SCM with Codebeamer - premium	登録ユーザー又は同時ユーザー (1,2,3,4)
Codebeamer Avionics DO-178C DO-254	サイトライセンス
Codebeamer Pharma GAMP® 5 Template	サイトライセンス
Codebeamer ISO 9001:2015 Template	サイトライセンス
Codebeamer Medical Audit and CAPA Management Template	サイトライセンス
Codebeamer Medical Software Engineering Template	サイトライセンス
Codebeamer AI(7)	登録ユーザー 注7も参照

許諾製品名	使用許諾基準
Codebeamer X / LM	登録ユーザー又は同時ユーザー (1,2)
Codebeamer X / RM	登録ユーザー又は同時ユーザー (1,2)
Codebeamer X / TM	登録ユーザー又は同時ユーザー (1,2)
Codebeamer X collaboration	登録ユーザー又は同時ユーザー (1,2,5)
Codebeamer RM	登録ユーザー又は同時ユーザー (1,2)
Codebeamer TM	登録ユーザー又は同時ユーザー (1,2)
Codebeamer DM	登録ユーザー又は同時ユーザー (1,2)
Codebeamer Review Hub	登録ユーザー又は同時ユーザー (1,2)
Codebeamer Automotive ISO 26262:2018 & ASPICE Template	サイトライセンス
Codebeamer Tool Validation Kit	サイトライセンス
Codebeamer API Access Enablement	下記(6)参照

- (1) ライセンス契約の矛盾する規定にもかかわらず、Codebeamer 製品の使用は、指定国に居住する者に限定されず、お客様の従業員ではない許可ユーザーによる使用は、当該許可ユーザーがお客様の敷地内に物理的に所在している場合に制限されない。
- (2) Codebeamer の同時ユーザー製品では、1つのライセンスを最大 6 名の個人が使用できるように制限されている（ただし、同時に使用できるのは 1 名だけである）。例えば、Codebeamer の同時ユーザーライセンスを必要とする 80 人のチームがある場合、お客様はそのチームをサポートするために少なくとも 14 個のライセンスをプールしておく必要がある。
- (3) Codebeamer - premium、Windchill R&V with Codebeamer - premium 及び Windchill SCM with Codebeamer - premium は、Codebeamer と Windchill RV&S（該当する場合は R&V 又は SCM のいずれか）との併用が可能な製品である。Codebeamer - premium の場合、付与される権利は Windchill R&V となる。お客様は両方の製品を使用することができるが、両製品の利用を合算して考えた場合、お客様による利用は購入したライセンス数を超えてはならない。お客様が Codebeamer -



premium 用にマネージドホスティングサービス（通常「HST」というパーツ番号で指定される）を購入した場合、当該マネージドホスティングサービスには Codebeamer の権利のみが含まれ、Windchill RVS の権利は含まれない。

- (4) Codebeamer の 3 つの主要な製品タイプを混在させることはできない。つまり、すべて Codebeamer か、すべて Codebeamer - advanced、又はすべて Codebeamer - premium である必要がある。これには、すべてのライセンスが Codebeamer - premium でなければならない「併用」（注 3）の場合を含む。
- (5) Codebeamer - collaboration は、主要な Codebeamer 製品（すなわち Codebeamer、Codebeamer - advanced、または Codebeamer - premium）のライセンス数に対して、最大 6:1 の比率でのみ購入し、使用することができる。例えば、お客様が 10 個の Codebeamer ライセンスを持っている場合、お客様は最大 60 個の Codebeamer - collaboration ライセンスを購入し、使用することができる。同時ユーザー ライセンスと登録ユーザー ライセンスが混在する場合、最大比率は両方に適用される。例えば、お客様が Codebeamer 登録ユーザー ライセンスを 10 本、Codebeamer 同時ユーザー ライセンスを 1 本持っている場合、Codebeamer - collaboration 登録ユーザー ライセンスは最大 60 本、Codebeamer - collaboration 同時ユーザー ライセンスは最大 6 本までとなる。
- (6) Codebeamer API Access Enablement ライセンスは、以下に基づいて使用許諾される。
 - i. 人工知能(AI)モデルのトレーニング、ファインチューニング、作成、又は RAG (Retrieval Augment Generation、検索強化生成) のようなデータソースの構築を目的として、Codebeamer からデータを抽出するシステムの本番インスタンス（各インスタンスを「Connected Tool」という）ごとにライセンスが必要である。例えば、お客様が Codebeamer で 2 つの Connected Tool を使用したい場合、以下の条件に従い、Codebeamer API Access Enablement ライセンスを 2 つ購入する必要がある。別の例として、お客様が 1 つの Connected Tool を複数の Codebeamer のインスタンスと接続したい場合、Codebeamer API Access Enablement ライセンス 1 つのみが必要となる。
 - ii. Codebeamer API Access Enablement ライセンスは、お客様が所有する Codebeamer のユーザー ライセンス数によっても制約される。各 Codebeamer API Access Enablement ライセンスには、関連するユーザー ライセンスの階層がある。Codebeamer API Access Enablement ライセンスの適切な階層を決定する目的でのみ、Codebeamer の各登録ユーザー ライセンスは 1 ユーザーとカウントされ、Codebeamer の各同時ユーザー ライセンスは 6 ユーザーとカウントされるが、いずれの場合にも Codebeamer Collaborate ユーザー ライセンスはカウントされない。
 - iii. Connected Tool の又は Connected Tool を使用して作成されたデータソースのすべてのユーザーは、当該ユーザーが実際に Codebeamer に直接アクセスするか否かに関わらず、Codebeamer のライセンスを取得する必要がある。また、当該 AI モデル又はデータソースを利用するアプリケーションは、PTC がサポートする Codebeamer の API のみを使用しなければならない。
 - iv. 両当事者は、許諾製品がデータ及び各データベースを構造化する方法が専有的なものであることを認める。お客様が AI モデル又はデータソースを活用するアプリケーションで Codebeamer にアクセスすることは、かかるデータ構造及びデータベースの専有性を損なうものではなく、お客様は、Codebeamer の一部である当該データ構造及び／又はデータベースを再作成することはできない。
- (7) Codebeamer AI は PTC がホスティングする製品であり、Codebeamer の基本ライセンス及び Advanced パッケージと Premium パッケージで利用可能であるが、Codebeamer Collaboration ライセンスのユーザーには提供されない。Codebeamer AI は登録ユーザー基準で販売され、アクセス権は、Codebeamer 内でアクセスが必要な個々のユーザーを権限グループのメンバーとして指定することにより有効化される。お客様は、購入した Codebeamer AI ライセンスに対応する数の個人ユーザーのみ



をこの権利グループに含めることができる。例えば、お客様が 100 の Codebeamer ライセンスと 10 の Codebeamer AI ライセンスを保有している場合、権利グループに追加できる個々のユーザーは 10 名を超えてはならない。ライセンス数を超えるユーザーを権限グループに追加するには、追加の Codebeamer AI ライセンスの購入が必要となる。さらに、Codebeamer AI の使用は、お客様が年間に消費する AI クレジットの数によって制限される（また、お客様が Codebeamer AI に付属する AI クレジットを超えて消費した場合、超過分をカバーするために追加の AI クレジットを購入する必要がある）。ライセンス契約に別段の規定がある場合であっても、Codebeamer AI をお客様がダウンロード又はインストールすることはできない。

「AI クレジット」とは、お客様が Codebeamer AI を使用して一定数のアクションを実行するための利用枠を意味する。各アクションで消費される AI クレジットの数は、ヘルプセンターのウェブページ (https://support.ptc.com/help/codebeamer_ai/en/#page/codebeamer/welcome.html) に記載されている。Codebeamer AI の各ライセンスユーザーに対し、契約年度ごとに 12,000 AI クレジットが付与される。特定のユーザーに割り当てられた AI クレジットは、お客様が当該年度における総付与枠を超過しない限り、他のユーザーが使用することもできる。未使用の AI クレジットは各契約年度末に失効し、翌年度以降に繰り越されることはない。

Pure -Variants 製品

許諾製品名	使用許諾基準	許諾製品名	使用許諾基準
Pure Variants	同時ユーザー(1)	Pure Variants Catia Magic extension	同時ユーザー(1,2)

- (1) ライセンス契約の矛盾する規定にもかかわらず、Pure Variants ソフトウェアの使用は、指定国に居住する者に限定されず、お客様の従業員ではない許可ユーザーによる使用は、当該許可ユーザーがお客様の敷地内に物理的に所在している場合に制限されない。
- (2) Pure Variants Catia Magic extension は、各ライセンスの Pure Variants のベースシートライセンスと組み合わせることによってのみ使用できる。Pure Variants がオプションの Pure Variants Catia Magic extension と一緒に使われると、2つの製品はパッケージとして扱われる。

PTC SYSTEMS AND SOFTWARE ENGINEERING 製品(1, 2)

許諾製品名	使用許諾基準	許諾製品名	使用許諾基準
PTC Model Based Systems Engineering	同時ユーザー	PTC Requirements Connector	同時ユーザー
PTC Software Modeling	同時ユーザー	PTC Modeler	同時ユーザー
PTC MBSE Code Generator Add-on	同時ユーザー	PTC Asset Library	同時ユーザー
PTC Process Director	同時ユーザー		

PTC Windchill Process Consumer (旧 Windchill Process Consumer)	同時ユーザー	Windchill Lifecycle Manager	登録ユーザー又は同時ユーザー（製品名で指定）。ただし、同時ユーザー版においては、お客様は、同時ユーザーライセンスごとに4本のeLearningの登録ユーザーライセンスを使用することができる
PTC Process Check	同時ユーザー		
PTC Requirements and Validation (R&V)	登録ユーザー又は同時ユーザー（製品名で指定）。ただし、同時ユーザー版においては、お客様は、同時ユーザーライセンスごとに4本のeLearningの登録ユーザーライセンスを使用することができる(3)(4)	Source Code Management (SCM、旧 GSD)	登録ユーザー又は同時ユーザー（製品名で指定）。ただし、同時ユーザー版においては、お客様は、同時ユーザーライセンスごとに4本のeLearningの登録ユーザーライセンスを使用することができる(3)
Implementer 製品	製品がインストールされているサーバーの計算能力（又はプロセッサーグループ）に基づいた指定サーバー		

- (1) ライセンス契約の矛盾する規定にもかかわらず、(a) PTC Systems and Software Engineering 製品の使用は、「グローバル」であるため、指定国に居住する者に限定されず、(b) お客様の従業員ではない許可ユーザーによる使用は、当該許可ユーザーがお客様の敷地内に物理的に所在している場合に制限されず、また (c)これらのライセンスの登録ユーザーについて、お客様は、1つの登録ユーザーを別の者に代用させることはできない。但し、お客様が雇用しなくなった登録ユーザー又は永久的にライセンスの使用を中止した登録ユーザーについては、別の登録ユーザーと交替することができる。
- (2) 上記製品の多くは、以前は Windchill のブランド名で販売されていた（例：Windchill Model Based Systems Engineering）。
- (3) PTC Requirements and Validation – 用途の制限

PTC Requirements and Validation ライセンスにおいて、ユーザーは、以下の機能のみ使用を許可される。

- PTC RV&S:
 - 要件並びに仕様の管理及び変更
 - テストケース、ステップ、セッション、並びに結果の管理及び変更
 - 要件、仕様、並びにテストに関するベースライン、レビュー及び承認のプロセス
 - 従来の業界慣行により了解されている、要件の検証及び確認
 - システム構成、納入、及び展開の管理
 - OSLC
- PTC Requirements Connector:
 - Codebeamer、PTC R&V と IBM Rational DOORS 又は標準的なファイル交換フォーマット（OMG ReqIF）の間での要件の交換
 - システム構成、納入、及び展開の管理



上に記載のない機能を PTC R&V ユーザーが使用することは許可されない。例えば、以下の機能は使用する権限を付与されないが、これらに限定されない。

- PTC RV&S:
 - ソフトウェア変更構成の管理
 - ソフトウェアビルドの管理
 - 問題又は不具合の管理
 - アジャイル又はその他のソフトウェアプロセス管理の製品
- Windchill integration:
 - Embedded Software への Windchill Integrations に関するあらゆる製品
 - ソフトウェア（ソースコード、ビルド成果物）又は BOM 構成に関するあらゆる統合
 - Windchill と Lifecycle Manager の間の、関連するあらゆる変更管理プロセス

お客様のシステム管理者は、使用が許可される機能のみユーザーが表示可能／アクセス可能となるよう上記ソフトウェアを構成することに關し、責任を負う。当該構成に関する指示は PTC により提供される。

- (4) PTC R&V with Codebeamer - premium 及び PTC SCM with Codebeamer - premium については、PTC RV&S 製品（適宜、R&V 又は SCM）と Codebeamer premium の両方を使用することができ、それぞれのライセンスは上記のとおりである。ただし、ユーザーがライセンスサーバから両方の製品のライセンスを同時にチェックアウトすることは許可されない。例えば、Windchill R&V のライセンスをチェックアウトしたユーザーが Codebeamer - premium を使用する場合、Codebeamer - premium のライセンスをチェックアウトする前に Windchill R&V のライセンスをチェックインする（又はその逆）必要がある。これは同時ユーザーライセンスと登録ユーザーライセンスの両方に適用される。